

# I

---

## 令和2年度施策概要

## 1 重点施策

### (1) 豊かな人間性を育む体験活動の充実

現代の子どもたちの実態・特性・ニーズに基づき、多様で豊かな体験活動を通じて「社会を生き抜く力」を育む。

- ① 豊かな人間性を育む体験的な学習プログラムの開発・提供
- ② 教育施設のセカンドスクールの利用による多様な体験活動の推進
- ③ 子どもに達成感を味わわせる長期宿泊体験活動の推進

### (2) 学校・家庭・地域の連携・協働による子どもを育む環境の整備

地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていく活動を積極的に推進する。

- ① 「支援」から「連携・協働」を目指す体制の整備
- ② 「連携・協働」実施の核となる地域人材の育成と支援
- ③ 「連携・協働」を推進する市町村の課題解決に向けた人的支援

### (3) 学びを通じたネットワークづくりの推進

持続可能な地域づくりのために、多様な学習機会の提供と、ネットワークづくりの支援の充実を図る。

- ① 学習機会の提供と情報発信の充実
- ② 地域の活性化につながる取組への支援

### (4) 幼少期からの読書活動の推進

幼少期から生涯にわたって読書に親しむことができるよう、読書環境の充実を図る。

- ① 発達段階に応じて読書を楽しんだり読書の喜びを発信したりする機会の提供
- ② 読書ボランティアの養成とネットワークの構築
- ③ 図書館の整備充実と子どもの読書活動を支援する人材の育成

### (5) 豊かな感性を育む芸術・文化体験機会の充実

子どもたちに発達段階に応じて優れた芸術・文化に親しみ体験できる機会を提供し豊かな心や感性、創造性を育むとともに、美術館・博物館において魅力的な企画展や各種教室を開催し、地域の芸術・文化や地域のにぎわい創出の拠点としての活用を図る。

- ① 豊かな感性を育む芸術・文化体験機会の充実
- ② 芸術・文化や地域のにぎわい創出の拠点としての美術館・博物館等の活用

## 2 生涯学習・社会教育の体系

第3期ふるさと秋田元気創造プラン					
戦略	目標	施策	目指す姿	計画の目標	基本方向
<p><b>戦略6</b> ふるさとの未来を拓く人づくり戦略</p>	<p>ふるさとを愛し、秋田を支える自覚と未来を切り拓く気概に満ちた、 確かな学力・豊かな心・健やかな体を備えた人材の育成</p>	<p><b>施策1</b> 自らの未来を主体的に切り拓き、秋田を支える気概に満ちた人材の育成</p> <p><b>施策2</b> 子ども一人一人に応じた教育の充実と確かな学力の定着</p> <p><b>施策3</b> 世界で活躍できるグローバル人材の育成</p> <p><b>施策4</b> 豊かな人間性と健やかな体の育成</p> <p><b>施策5</b> 子どもの成長を支える魅力的で良質な学びの場づくり</p> <p><b>施策6</b> 地域社会と産業の活性化に資する高等教育機関の振興</p> <p><b>施策7</b> 地域を元気にする住民参加の学びの場と芸術・文化に親しむ機会の提供</p>	<p>ふるさとを愛し、社会を支える自覚と高い志にあふれる人づくり 「みんなできつろう」教育立県あきた」</p>	<p><b>目標1</b> 確かな学力と高い志を育てる 教育の充実</p> <p><b>目標2</b> 心と体を育み自立を支える 教育の充実</p> <p><b>目標3</b> 地域とともに取り組む 多様な教育の展開</p>	<p><b>基本方向4</b> 豊かな人間性と健やかな体を育みます</p> <p><b>基本方向5</b> 子どもの成長を支える魅力的で良質な学びの場をつくります</p> <p><b>基本方向6</b> 地域を元気にする住民参加の学びの場と芸術・文化に親しむ機会をつくります</p>

第3期あきたの教育振興に関する基本計画(R2～6年度)

施策の柱	基本方針と主な取組
<p>規範意識や他人への思いやりなど豊かな心の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○豊かな人間性を育む問題解決型プログラムを導入した体験活動の実施                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・少年自然の家等における長期宿泊体験活動やプロジェクトアドベンチャーの推進</li> <li>・幅広い年齢層に応じたプログラム開発やセカンドスクールの利用の推進等体験活動を通じた多様な学びの充実</li> </ul> </li> <li>○教育相談体制の充実等による不登校・いじめ問題等への対応                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットパトロールの実施や検知した不適切な投稿への対応に関する学校への支援</li> <li>・あきた県庁出前講座「大人が支える！インターネットセキュリティ」の講座内容の充実</li> </ul> </li> </ul>
<p>共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○障害者の生涯学習の推進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者のための生涯学習支援連絡協議会等の開催による連携体制の構築</li> <li>・学校卒業後における障害者の学びの支援に関する調査研究の実施</li> </ul> </li> </ul>
<p>学校・家庭・地域の連携・協働による子どもを育む体制の構築</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域社会全体で子どもたちの成長を支えていく体制の構築                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・協働活動、放課後子ども教室、地域未来塾の運営支援、地域学校協働本部によるこれら活動の一体的な実施の促進</li> <li>・社会教育主事の計画的な養成、統括コーディネーター等の地域学校協働活動推進員の配置促進など地域学校協働活動を支える人材の養成と活用</li> <li>・コミュニティ・スクールに関する教職員等への理解の促進、運営体制整備への支援</li> <li>・県外の児童生徒と秋田の子どもたちが、秋田の教育や自然を通じて交流する教育留学の推進</li> <li>・子どもたちの健全なインターネット利用を大人が支える仕組みづくりの推進</li> </ul> </li> <li>○地域の多様な人材で構成される家庭教育支援の体制づくり                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育支援を担う人材の育成と家庭教育支援チームの組織化の推進</li> <li>・家庭教育支援チームによる相談や学習機会の提供への支援</li> <li>・子育ての悩みや不安等を抱える家庭に対するアウトリーチ型支援（訪問型家庭教育支援）の充実</li> </ul> </li> </ul>
<p>多彩な学びの場づくりと学びを生かした地域づくりの推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多様な学習機会の提供と成果を生かす取組への支援                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間企業等との連携による県民の学習機会の充実</li> <li>・県民のニーズに対応した県庁出前講座の実施</li> <li>・学びを地域の活性化や持続可能な地域づくり等へ生かすための情報発信やネットワークづくり</li> </ul> </li> <li>○生涯を通じた読書活動の推進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の読書環境の充実に向けた市町村立図書館等への支援</li> <li>・子どもたちの読書習慣の形成に向けた学校図書館への支援</li> <li>・乳幼児から高齢者まで多様な読書ニーズに対応した図書資料の充実</li> <li>・地域や学校等において読書活動を推進する人材の育成</li> <li>・年齢に応じて読書に親しむ機会の提供</li> </ul> </li> </ul>
<p>良質な芸術・文化体験機会の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○豊かな感性を育む芸術・文化体験機会の充実                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学校等における文化芸術団体によるコンサートや演劇の実施等、児童生徒への優れた舞台芸術の鑑賞機会の提供</li> <li>・親子で伝統文化等を体験・習得できる機会の提供</li> <li>・美術館・博物館等のセカンドスクールの利用によるふるさと秋田への愛着心の醸成</li> </ul> </li> <li>○芸術・文化や地域のにぎわい創出の拠点としての美術館・博物館等の活用                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・県民が芸術・文化に親しみ、楽しめる魅力的な企画展等の開催</li> <li>・美術館教室や博物館教室等の教育普及活動の充実</li> <li>・美術館・博物館等からの芸術・文化に関する情報の発信</li> </ul> </li> </ul>

### 3 令和2年度事業概要

#### (1) 豊かな人間性を育む体験活動の充実

##### ①豊かな人間性を育む体験的な学習プログラムの開発・提供

事業名	趣旨	内容	期日及び場所
“心を育てる” セカンドスクール 推進事業	豊かな人間性を育む体験活動を推進するため、PA（プロジェクトアドベンチャー）を活用した問題解決型プログラムを提供できる環境を整備し、経験知・実践知の習得や他者との関わりの中で納得解を見出すこと、基本的な生活習慣の確立等に資する多様な体験活動の充実を図る。	○PA管理・活用 ・PA支援員（4名）の配置 ・PA管理者研修の実施 ・PA保守管理に関する業務委託 ①エレメントの定期点検 ②エレメントの修繕  ○自己肯定感向上プロジェクト推進 ・ふれあいキャンプの実施（大館・保呂羽山）	・4～10月、3所 ・4/14～16、岩城 ・8月頃、3所  ・9/8, 10/1, 10/27～28、大館 ・9/15～17、保呂羽山
県事業 平成29年度			

##### ②教育施設のセカンドスクールの利用による多様な体験活動の推進

事業名	趣旨	内容	期日及び場所
あきた セカンドスクール 推進事業	学校等による教育施設等のセカンドスクールの利用を推進するため、各教育施設等における体験的な学習プログラムの開発・提供の充実を図る。	○体験的な学習プログラムの開発 ・学習指導要領に対応した体験的な学習プログラムの開発  ・協力施設における活動プログラムの把握と情報提供  ・「セカンドスクールの利用の手引き」の作成とホームページへの掲載	通年
県事業 平成14年度			

##### ③子どもに達成感を味わわせる長期宿泊体験活動の推進

事業名	趣旨	内容	期日及び場所
秋田型教育留学 推進事業	本県の強みである「豊かな教育資産」を生かした「秋田型教育留学」を推進することで、秋田の魅力を発信するとともに、関係・交流人口の増加や移住・定住の促進につなげる。	・滞在期間を自由に決めたり、学校での学習や体験など重点的に取り組みたい内容を選んだりできるオーダーメイド型の長期留学  ・夏休みや冬休みに、秋田の豊かな自然と「秋田の探究型授業」を体験する1週間程度の短期留学	受入れ業務は、北秋田市、五城目町、にかほ市、小坂町、新規市町村1に委託
県事業 令和2年度		・学び・体験・交流を総合的にコーディネートする社会教育主事の配置	

(2) 学校・家庭・地域の連携・協働による子どもを育む環境の整備

- ① 「支援」から「連携・協働」を目指す体制の整備
- ② 「連携・協働」実施の核となる地域人材の育成と支援
- ③ 「連携・協働」を推進する市町村の課題解決に向けた人的支援

事業名	趣 旨	内 容	期日及び場所
<p>学校・家庭・地域連携総合推進事業</p> <p>【学校支援活動】(H20～)</p> <p>【家庭教育支援チーム】(H28～)</p> <p>【放課後子ども教室】(H19～)</p> <p>【あきたわくわく未来ゼミ】(H29～)</p> <p>【コミュニティ・スクール導入促進】(H29～)</p>	<p>地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支える地域学校協働本部を設置し、学校支援活動を始めとする地域学校協働活動を推進する。統括、地域コーディネーターなど、関係者を対象とした研修会を実施する。保護者や地域住民が学校運営に参画するコミュニティ・スクールや公民館等との連携を促進し、地域学校協働本部と両輪で事業を実施するための組織作りを進める。</p> <p>【協働活動】 地域コーディネーターが、学校と地域の連絡調整を行い、学習支援や学校行事支援など、学校ニーズをもとに地域のボランティアを集め、教員が児童・生徒一人一人に向き合う時間を拡充するとともに、地域全体で子どもを育む環境を整備する。</p> <p>【家庭教育支援チーム】 地域人材がチームで家庭教育に関する学習機会等の提供や相談活動を行い、地域全体で家庭教育を支える取組や体制づくりを支援する。</p> <p>【放課後子ども教室】 放課後等に学校の余裕教室等で、児童を対象とした学習活動や体験活動等の機会を提供する。また、放課後児童クラブとの一体型運営を推進する。</p> <p>【あきたわくわく未来ゼミ】 放課後や土曜日、長期休業中にすべての子どもたち（小・中・高）を対象に、大学生や教員OBをはじめとした多様な地域人材による学習支援を実施する。</p> <p>【コミュニティ・スクール導入促進】 県立学校へのコミュニティ・スクール設置を支援するため、県に各市町村との連携や推進体制の構築に向けて助言を行うCSディレクターを配置し、推進体制の構築を図る。</p>	<p>【学校と家庭をつなぐ地域人材の育成】 [県の取組] ○運営協議会、連携協議会の開催 ○総合推進事業関係者研修、家庭教育指導者研修の開催</p> <p>【地域学校協働本部の設置】 [県の取組] ○県立学校における学校支援活動 ・特別支援学校3 計4本部 ○あきたわくわく未来ゼミの実施 ・県北（北秋田市）、中央（秋田市）、県南（横手市）計3箇所</p> <p>[市町村の取組] ○協働活動 ・補助金活用市町村21市町村86本部</p> <p>○家庭教育支援チーム 補助金活用市町村9市町村13チーム</p> <p>○放課後子ども教室 ・補助金活用市町村16市町村81教室</p> <p>○あきたわくわく未来ゼミの運営 ・補助金活用市町村13市町村46カ所</p> <p>【コミュニティ・スクール導入促進】 ・CSディレクターの配置、コミュニティ・スクール連絡協議会の開催</p>	<p>○連携協議会 ・全県開催 6/2 1/29</p> <p>○コーディネーター、地域連携担当教職員等研修会 ①全県開催 6/30 ②県北地区 7/29 中央地区 7/28 県南地区 7/30</p> <p>○放課後支援者研修会 ・県北地区 5/28、6/9 ・中央地区 6/5、11/26 ・県南地区 6/11、11/10</p> <p>○家庭教育支援指導者等研修会 ①5/27 ②6/24 ③7/29 ④県北 8/26 中央 9/10 県南 9/5 ⑤11/5 ⑥12/2</p>
<p>県事業 平成25年度</p>			

事業名	趣 旨	内 容	期日及び場所
<p>社会教育主事有資格者養成事業</p> <p>県事業 平成27年度</p>	<p>社会教育行政を担う専門的教育職員（社会教育主事）となる資格を有する教員を確保していくため、県内各地区、各年齢層及び各校種にバランスよく社会教育主事の資格を持つ若手教員を養成する。</p> <p>学校における地域連携を推進するため、社会教育主事有資格者等教員の育成を図る。</p>	<p>〔養成〕北東北の大学で開催される社会教育主事講習に各教育事務所等から推薦された若手教員を派遣する。</p> <p>〔育成〕社会教育主事有資格者等教員の育成をねらいとした研修会を開催する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育主事講習事前研修会 6/29</li> <li>・社会教育主事講習 7/14～8/7</li> <li>・社会教育主事講習事後研修会 9/16</li> <li>・コーディネーター・地域連携担当教職員等研修会において行う</li> </ul>
<p>大人が支える！インターネットセーフティ推進事業</p> <p>県事業 平成25年度</p>	<p>社会全体で子どもたちをインターネットによる有害情報やトラブル等から守り、インターネットを健全に利用できるよう、安全で安心な利用環境を整える「インターネットセーフティ」を推進する。</p>	<p>○ネットパトロールと健全利用啓発事業</p> <p>(1)運営協議会（年2回）</p> <p>(2)ネットパトロール事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の児童生徒のネット利用行動を抽出調査し、最新の動向を把握</li> <li>・不適切な利用行動のうち緊急性の高い事案については、必要に応じて削除依頼の支援等を行う体制を構築</li> </ul> <p>(3)研修の実施</p> <p>〔教員研修〕地域生徒指導研究推進協議会総会での実施</p> <p>〔職員研修〕主にあきた県庁出前講座担当職員を対象とした研修</p> <p>(4)あきた県庁出前講座の実施</p> <p>○青少年教育施設を活用したネット依存対策事業</p> <p>ネット依存傾向にある児童生徒を対象に、自然体験活動や認知行動療法等を取り入れた長期宿泊体験プログラムを実施</p> <p>(1)プログラム検討会議（年2回）</p> <p>(2)うまホキャンプの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①メインキャンプ（6泊7日）</li> <li>②フォローキャンプ（2泊3日）</li> </ul> <p>○人材養成</p> <p>(1)「ネット利用の低年齢化」に対応した人材養成事業</p> <p>(2)「ネット利用の低年齢化」に対応した保護者支援事業</p> <p>(3)フォローアップ講座</p>	<p>○ネットパトロールと健全利用啓発事業</p> <p>(1)運営協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①5月下旬、②1月下旬</li> </ul> <p>(2)ネットパトロール 通年</p> <p>(3)研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員研修 地生研総会時</li> <li>・職員研修 年2回</li> </ul> <p>○青少年教育施設を活用したネット依存対策事業</p> <p>(1)プログラム検討会議 6月、1月</p> <p>(2)うまホキャンプ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①メインキャンプ 岩城少年自然の家 8/17～23</li> <li>②フォローキャンプ 岩城少年自然の家 12/26～28</li> </ul> <p>○人材養成</p> <p>(1)「ネット利用の低年齢化」に対応した人材養成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①家庭教育支援チーム対象 サポーター養成講座（2チーム） 6月～11月に各3回</li> <li>②保育士・幼稚園教諭等対象 サポーター養成講座（2団体） 7～9月に各2回</li> </ul> <p>(2)[ネット利用の低年齢化]に対応した保護者支援事業 7～9月に2回</p> <p>(3)フォローアップ講座 県内3会場で11月に各1回</p>

### (3) 学びを通じたネットワークづくりの推進

#### ①学習機会の提供と情報発信の充実

事業名	趣 旨	内 容	期日及び場所
あきたスマート カレッジ事業	県民が現代的課題や地域課題を学ぶとともに、秋田のよさを知り、行動の原動力になるような学びの機会を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○総合開講式・開講記念講演</li> <li>○行動人基礎・実践講座</li> <li>○ユース講座（高校生対象）</li> <li>○地域の魅力発信講座</li> <li>○あきた教養講座</li> <li>○県民読書おすすめ講座</li> <li>○北条常久特別企画講座</li> <li>○中世の秋田と佐竹氏をひも解く ～東大史料編纂所協力～</li> <li>○官・民・学連携講座</li> <li>○楽しみながら『防災』を考えよう！</li> </ul>	通年
県事業 平成27年度			
生涯学習支援 システム推進事業 「まなびサポート 秋田」	秋田県内の生涯学習情報（県関係機関、市町村、機関・団体、学校等主催）をインターネット上で提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○講座、教室、講演会、催物、イベント情報の紹介</li> <li>○講座・講演会等の講師情報</li> <li>○ボランティア個人・団体、グループ・サークルの情報</li> </ul>	通年
県事業 平成21年度			
あきた県庁 出前講座	県民の要請に応じて県職員が講師として出向き、県事業等の情報を提供して理解を図るだけでなく、県民の学びの機会を積極的に提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「あきた県庁出前講座」メニューの発行</li> <li>○実施状況及びアンケートの取りまとめ</li> </ul>	通年
県事業 平成14年度			

#### ②地域の活性化につながる取組への支援

事業名	趣 旨	内 容	期日及び場所
(再掲) あきたスマート カレッジ事業	新しい学びをこれから始めたいと考えている人、地域づくり、防災など様々な地域課題を解決したり、そのための支援をしたりする人に対する学びと実践の機会を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○行動人実践講座</li> <li>○ユース講座（高校生対象）</li> <li>○地域の魅力発信講座</li> <li>○官・民・学連携講座</li> <li>○楽しみながら『防災』を考えよう！</li> </ul>	通年
県事業 平成27年度			
学んだ成果を生かす 生涯学習の推進	県民に学習機会を提供することを目的とした生涯学習団体を支援し、学んだことを行動に結び付け社会に生かそうとする「行動人」の理念の具現化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生涯学習団体の活動への支援（立ち上げ支援等）</li> <li>○学んだ成果を人づくり、地域づくりに生かす取組の推進</li> </ul>	通年



〈その他〉

事業名	趣 旨	内 容	期日及び場所
生涯学習推進本部	庁内各部局や関係機関等との全庁的な連携を構築して生涯学習施策を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生涯学習に資する施策の総合的な企画、調整及び推進に関すること</li> <li>○生涯学習関連事業に係る関係機関及び関係団体との連絡調整に関すること</li> <li>○その他生涯学習の推進に必要な事項に関すること</li> <li>○連絡調整委員会の開催</li> <li>○障害者のための生涯学習支援連絡協議会の開催</li> </ul>	通 年  ○連絡調整委員会 2月上旬  ○障害者のための生涯学習支援連絡協議会 適宜開催
生涯学習審議会	生涯学習に資するための施策の総合的な推進に関する重要事項を調査審議する。	○必要に応じて審議会を開催 (平成30年度以降は秋田県社会教育委員が兼任)	
社会教育委員の会議	社会教育行政に関わる施策について協議する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会教育委員の会議の開催</li> <li>○提言の作成</li> </ul>	
社会教育アドバイザーの配置	社会教育及び家庭教育に関わる指導助言をする。	生涯学習課、北・南教育事務所、生涯学習センターに各1名を配置	通年
社会教育主事の市町村派遣	市町村における社会教育行政の充実に資するため、市町村教育委員会に対し、社会教育主事を派遣する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○八峰町 あきた白神体験センター</li> <li>○北秋田市 あきたリフレッシュ学園</li> <li>○五城目町 五城目町教育委員会</li> </ul>	通年
社会教育関係団体助成	青少年の健全育成、家庭や地域の教育力の向上を図るため、財政的な援助を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会教育団体への全国・東北大会派遣費・運営費の助成</li> <li>①全国青年大会 (秋田県連合青年会)</li> <li>②東北高等学校PTA研究大会</li> <li>③東北地区社教研公民館大会 秋田大会</li> </ul>	

### (4) 幼少期からの読書活動の推進

#### ① 発達段階に応じて読書を楽しんだり読書の喜びを発信したりする機会の提供

事業名	趣 旨	内 容	期日及び場所
子どもの読書習慣 形成推進事業	幼少期から高校生までの発達段階に応じた読書活動を推進する取組や読書への関心を高める取組を実施する。 また、高校生が読書活動に主体的に参加するしくみ作りを行い、高校生の読書への関心・意欲を高め、読書習慣の向上を図る。	○絵本の楽しさや読み聞かせの大切さを知るためのおはなし会の開催  ○絵本の読み聞かせなどを通して親子でSDGsを学ぶ講座の実施  ○小学生や教員等を対象とした調べ学習講座の実施  ○小学生や教員等を対象としたPOP作り研修講座の実施  ○高校生の企画・運営による中学生・高校生ビブリオバトル大会の開催  ○中学生・高校生が本の魅力を紹介するラジオ番組の放送  ○様々な分野の専門家を講師に招いた高校生のための教養講座の実施  ○高校生がSDGsについての理解を深めるセミナーの開催	○期日・会場未定  ○期日・会場未定  ○期日・会場未定  ○期日・会場未定  ○地区大会 7地区で開催  ○全県大会 11/23(月) 秋田拠点センターアルヴェ  ○期日未定 県立図書館  ○期日未定 県立図書館
県事業 令和2年度			

#### ② 読書ボランティアの養成とネットワークの構築

事業名	趣 旨	内 容	期日及び場所
子どもの読書習慣 形成推進事業	読み聞かせボランティアを新たに養成したり、技術の向上を目指したりするとともに、相互の交流を図り、読書の楽しさを伝える読み聞かせ活動を充実させる。	○読み聞かせボランティア養成講座の実施によるボランティアの新規育成  ○読み聞かせの技術向上を目指したステップアップ講座の実施  ○全県読み聞かせボランティア交流会によるボランティアのネットワーク化	○3地区で開催  ○3地区で開催  ○期日未定 ふれあーる AKITA
県事業 令和2年度			

③図書館の整備充実と子どもの読書活動を支援する人材の育成

事業名	趣旨	内容	期日及び場所
県立図書館による 地域の読書活動推進支援  県事業 継続	資料や専門的知識・技能を有する司書職員を生かし、市町村立図書館や県立学校等の学校図書館に対して、図書館運営や読書活動充実のための支援を行う。	○様々な図書館サービスに関する情報提供及び助言  ○図書館関係職員等の知識や技能向上のための研修支援  ○県立学校図書館の整備充実のための支援	通年
学校図書館活性化支援  県事業 平成28年度	学校における読書活動の推進を図るため、魅力ある学校図書館づくりとその活用のため研修や情報提供などの支援を行う。	○学校訪問による情報提供、助言  ○学校図書館関係職員等の知識や技能向上のための研修支援	5月～12月  ○3地区で開催

## (5) 豊かな感性を育む芸術・文化体験機会の充実

## ①豊かな感性を育む芸術・文化体験機会の充実

事業名	趣旨	内容	期日及び場所
秋田県 青少年劇場の 開催	児童生徒に、優れた舞台芸術等の鑑賞機会を提供することにより、芸術・文化への関心を高め、豊かな感受性を育み、情操のかん養を図る。	○児童生徒に対する優れた舞台芸術鑑賞機会を提供  ・ミニコンサート 「連弾 RENDAN ～1台のピアノと2人のピアニスト」  ・演劇 「ミステリーミュージカル 海底2万マイル」	ミニコンサート 7月6日から 7月9日 小・中・高・特別 支援学校  演劇 9月28日から 10月2日 小・中・特別支援 学校
県事業 昭和52年度			
文化芸術による子供の 育成事業 【巡回公演事業】	一流の文化芸術団体による巡回公演の鑑賞を通して、児童生徒の豊かな創造力や、思考力、コミュニケーション能力などを養うとともに、芸術・文化への興味関心をよりいっそう高める。	○優れた舞台芸術の公演実績を有する文化芸術団体によるワークショップや公演  ・合唱 ・オーケストラ ・演劇 ・児童劇 ・ミュージカル ・現代舞踊 ・歌舞伎、能楽 ・邦楽	通年  小・中・特別支援 学校
国事業 平成26年度			
文化芸術による子供の 育成事業 【芸術家の派遣事業】	個人又は少人数の芸術家を派遣し、講話や伝統技能等を公開することにより、児童生徒の豊かな創造力や、思考力、コミュニケーション能力などを養うとともに、芸術・文化への興味関心をよりいっそう高める。	○個人の芸術家や小規模な芸術家グループによる講話やワークショップ及び実技披露  ・音楽 ・演劇 ・舞踏 ・落語、漫談 ・歌舞伎、能楽 ・茶道、華道	通年  小・中・高・特別 支援学校
国事業 平成26年度			
伝統文化親子教室事業 【①教室実施型/ ②地域展開型】	次代を担う子供たちが親とともに、伝統文化、生活文化及び国民娯楽に関する活動を計画的・継続的に体験・修得できる機会を提供する取組に対して支援を行う。	①民俗芸能、工芸技術、邦楽、日本舞踊、華道、茶道、食文化、囲碁、将棋などの伝統文化等の振興を目的とする団体への支援。 ②伝統文化等を振興する自治体が地域の文化を掘り起こし、集中的に体験できる多様な機会を創出することへの支援。	通年  小学校1年生～ 中学校3年生
国事業 平成①26/②30年度			

②芸術・文化や地域のにぎわい創出の拠点としての美術館・博物館等の活用

事業名	趣旨	内容	期日及び場所
ミュージアム 活性化事業	地域のにぎわい創出、観光誘客の促進のため、県立美術館、近代美術館、博物館において魅力ある特別展を開催する。	○美術館特別展 ・奇才・ダリ版画展 【4/11(土)～5/31(日)】 ・秋田の建築展 【6/6(土)～8/30(日)】 ・MINIATURE LIFE展 ～田中達也 見立ての世界～ 【7/18(土)～8/30(日)】 ・戸嶋靖昌展 －縄文の光と闇－ 【10/24(土)～1/10(日)】 ・藤田嗣治 布との対話 －筒描・藍染を慈しむ－ 【1/16(土)～3/7(日)】  ○近代美術館特別展 ・ミュシャ展 －アール・ヌーヴォーの華－ 【7/11(土)～9/13(日)】 ・秋田蘭画展 【9/19(土)～11/15(日)】 ・ARTS & ROUTES －あわいをたどる旅－ 【11/28(土)～3/7(日)】  ○博物館特別展 ・美の極致－江戸と縄文－ 【9/19(土)～11/1(日)】	・美術館 ・近代美術館 ・博物館
博物館・美術館の 展示事業	博物館・美術館の所蔵品を中心に、郷土の芸術文化資源の発信拠点として活用されるよう、展示の充実を図る。	○美術館 常設展、企画展  ○近代美術館 企画展、コレクション展示  ○博物館 企画展  ○農業科学館 特別展、公募企画展、 教育機関紹介展	通年  ・美術館 ・近代美術館 ・博物館 ・農業科学館
博物館・美術館 教室等の実施	博物館・美術館教室等への幅広い年齢層の参加が得られるように、学習プログラムの充実を図る。	○美術館教室等  ○美術館講座等  ○博物館教室等  ○農業科学館 サン・アグリンゼミナール、 食・農体験等	通年  ・美術館 ・近代美術館 ・博物館 ・農業科学館

## 4 生涯学習・社会教育機関の重点目標と事業概要

### (1) 秋田県立図書館

郵便番号	010-0952
所在地	秋田県秋田市山王新町14-31
電話番号	018-866-8400
FAX番号	018-866-6200
ホームページURL	<a href="https://www.apl.pref.akita.jp/">https://www.apl.pref.akita.jp/</a>
メールアドレス	apl@apl.pref.akita.jp
設置年月日	明治32年4月14日（平成5年11月2日現在地建設）
延床面積	12,446㎡
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階 地上4階
職員数	40名（常勤27名、非常勤13名）
休館日	水曜日（ただし、休日等の場合は、その次の平日）、 年末年始、蔵書点検に伴う休館
令和元年度の開館日数	274日（令和2年3月2日～3月31日 臨時休館）

#### 利用状況

年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
入館者・利用者数（人）	421,547	425,540	411,465	399,099	371,130
貸出冊数	432,610	422,980	419,109	425,766	382,219
レファレンスサービス件数	28,309	24,733	26,661	24,714	22,805
図書館等貸出冊数	26,037	24,457	26,494	24,470	23,565
学校貸出冊数	9,737	10,942	11,147	18,125	18,169
蔵書冊数	859,468	879,064	900,637	920,320	941,933
セカンドスクール利用校数	44	30	21	23	22
セカンドスクール利用人数	260	154	129	169	153

#### 令和2年度重点目標

- ・ 県民の生活、仕事、文化等を支援するサービスの充実
- ・ 市町村図書館等の活性化
- ・ 学校図書館への支援充実
- ・ 第2次秋田県読書活動推進基本計画の実施
- ・ 資料や情報の充実
- ・ デジタルアーカイブの充実
- ・ 行政機関、関係団体、民間企業、県内大学等との連携促進
- ・ 県立図書館職員の育成
- ・ 広報の充実
- ・ あきた文学資料館の充実

## 令和2年度事業

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
特別展示	県内外の文化・芸術資料を県民に公開し学習の場を提供	一般	4月4日(土)～5月26日(火) 特別展示室
県事業 平成5年度	「明治の広告デザイン クセになる引札の魅力」 県立博物館との連携展示		
特別展示	県内外の文化・芸術資料を県民に公開し学習の場を提供	一般	7月4日(土)～8月4日(火) 特別展示室
県事業 平成5年度	埋蔵文化財センターとの連携展示		
特別展示	県内外の文化・芸術資料を県民に公開し学習の場を提供	一般	9月下旬～10月下旬 特別展示室
県事業 平成5年度	県立図書館・あきた文学資料館の所蔵資料を 展示		
特別展示	県内外の文化・芸術資料を県民に公開し学習の場を提供	一般	12月中旬～1月下旬 特別展示室
県事業 平成5年度	近代美術館との連携展示		
特別展示	県内外の文化・芸術資料を県民に公開し学習の場を提供	一般	2月 特別展示室
県事業 平成5年度	「秋田県芸術選奨受賞記念展」 県文化振興課との連携展示		
ふるさと セミナー	生涯学習の一環として、秋田に関わる様々な事柄について講演や資料から学ぶ機会を提供	一般	期日・回数未定 図書館
県事業 平成6年度	文化・芸術・ビジネス等の専門家を招いてセミナーを実施		
秋田県金融広報 委員会連携 セミナー	生涯学習の一環として、様々な分野について講演により学ぶ機会を提供	一般	期日・回数未定 多目的ホール
県事業 平成22年度	年金、消費者問題等に関するセミナーを実施		
秋田大学医学部 附属病院連携 セミナー	生涯学習の一環として、様々な分野について講演により学ぶ機会を提供	一般	期日・回数未定 多目的ホール
県事業 平成30年度	医療、健康等に関するセミナーを実施		

生涯学習 I 令和2年度施策概要

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
テーマ展示	行事や季節等についてタイムリーなテーマを決め資料を紹介	一般	10回実施 閲覧室
県事業 平成14年度	読書推進・地域課題等		
市町村図書館・公民館図書室職員等 初任者研修会	県内公立図書館・図書室の新規採用職員の実務研修会	県内 図書館 職員等	6月17日(水) 7月15日(水)  図書館
県事業 平成5年度	秋田県図書館協会と共催		
秋田県図書館長 会議	県内公立図書館・図書室の職員の実務能力の向上を図る研修	県内 図書館 職員等	未定  図書館
県事業 平成5年度	秋田県図書館協会と共催		
学校図書館 職員等研修会	学校での読書活動や図書館、図書委員会活動の活性化を図る研修会	学 校 図書館 職員・ 生徒等	期日・回数未定  図書館
県事業 平成19年度	講義や情報交換		
秋田県図書館大会	県内公立図書館・図書室の利用促進に関する研修会	県内 図書館 職員等	9月16日(水)  秋田市
県事業 平成5年度	秋田県図書館協会と共催		
市町村図書館・公民館図書室 職員研修会	県内公立図書館・図書室の職員の実務能力の向上を図る研修	県内 図書館 職員等	11月18日(水)～20日(金)  図書館
県事業 平成14年度	秋田県図書館協会と共催		



## (2) 秋田県立図書館あきた文学資料館

郵便番号	010-0001
所在地	秋田県秋田市中通六丁目6-10
電話番号	018-884-7760
FAX番号	018-884-7761
ホームページURL	<a href="https://www.apl.pref.akita.jp/literature-center">https://www.apl.pref.akita.jp/literature-center</a>
メールアドレス	bungaku@apl.pref.akita.jp
設置年月日	平成18年4月28日
延床面積	798㎡
構造	鉄筋コンクリート2階建
職員数	4名（うち非常勤職員3名）
休館日	月曜・年末年始・特別整理期間
令和元年度の開館日数	307日

## 利用状況

年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
入館者・利用者数（人）	6,922	5,945	5,393	6,165	4,654
講座室利用件数	428	390	315	393	294
レファレンスサービス件数	35	38	32	41	62
蔵書冊数	74,915	76,070	77,762	79,118	81,685
ボランティア活動人数	44	22	15	8	0
セカンドスクール利用校数	1	1	1	0	2
セカンドスクール利用人数	11	66	1	0	38

## 令和2年度重点目標

- ・秋田の文学に関する資料の収集を行い、その活用を積極的に図ることにより、県民の文学に関する研究・活動を支援する。

## 令和2年度事業

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
特別展示	館所蔵資料及び県内の文学資料を紹介	一般、学生、生徒等	2回実施予定 展示室
県事業 平成18年度	前期「生誕120年 石坂洋次郎展」 後期「創刊120年『俳星』展」		
文学講座	現代日本の文学と秋田の文人の関わりを紹介	一般、学生、生徒等	回数未定 講座室
県事業 平成18年度	特別展示と連動した内容		

### (3) 秋田県青少年交流センター

郵便番号	011-0905
所在地	秋田県秋田市寺内神屋敷3-1
電話番号	018-880-2303
FAX番号	018-847-6350
ホームページURL	<a href="http://youthpal.la.coccan.jp/">http://youthpal.la.coccan.jp/</a>
メールアドレス	youthpal@tkcnet.ne.jp
設置年月日	平成11年4月1日
延床面積	8,453㎡
構造	鉄筋コンクリート4階建
職員数	9名（常勤8名、非常勤1名）
休所日	年末年始
令和元年度の開館日数	360日

#### 利用状況

年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
入館者・利用者数	83,844	82,253	79,157	74,068	67,905
利用団体数	3,209	3,214	3,111	2,909	3,000
セカンドスクール利用校数	46	42	45	44	40
セカンドスクール利用者数	4,933	4,724	4,732	5,100	4,221
宿泊者数	17,432	17,204	16,333	15,497	14,689

#### 令和2年度重点目標

- ・青少年の自立につながる社会参加活動の推進を図る。
- ・児童生徒の学校外教育活動の支援に努める。
- ・県内小学生を対象とした英語による体験活動の機会を提供する。
- ・海外の青少年との交流を通じて、国際感覚を身につけた青少年の育成に努める。
- ・セカンドスクールの利用における活動プログラムの充実を図る。
- ・施設の効率的な運営と事故防止に努める。

令和2年度事業

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
高校生徒会ネットワーク会議	県内高等学校の生徒会役員を対象に、充実した生徒会活動を推進するための情報を交換し合う機会を提供することで、生徒会ネットワークの形成を図ります。	高校生徒会役員	5月15日(金)～16日(土)
自主事業 平成16年度	・講義、演習		青少年交流センター
高校生リーダー養成 ニューリーダーセミナー	様々な分野の高校生リーダーが集い、充実した活動を推進するための研修と情報交換を行い、リーダーとして必要な資質の向上を目指します。	高校1・2年生のリーダー	2月5日(金)～6日(土)
自主事業 平成20年度	・グループ討議 ・レクリエーション ・講義、演習		青少年交流センター
青少年国際交流事業	海外の青少年との交流を通じて相互の理解を深めるとともに、コミュニケーション能力を高め、国際感覚を身につけた青少年の育成を図ります。	県内の高校に在学する日本人高校生	未定
自主事業 平成23年度	・新たな訪問先、受入先の模索 ・海外青少年交流訪問受入(時期に応じて)		
イングリッシュキッズプロジェクト	県内小学校6年生を対象に、英語を使った活動・体験する機会を提供し、英語をより身近に感じ、自らコミュニケーションをとる積極性を育みます。	県内小学校(中央地区)6年生	8月21日(金)～23日(日)
自主事業 平成26年度	・英語による体験活動 ・英語を使った交流 ・異国文化体験		青少年交流センター
ユースボランティア認定事業	ユースパル主催事業のボランティア活動に参加された高校生や大学生、一般の方々を対象に、ボランティア活動の認定をします。	高校生、大学生、一般	対象事業の実施日
自主事業 平成22年度	・研修事業へのボランティア活動について認定		
ヤングフェスティバル(ユースパルまつり)	青少年団体や高校生、大学生等のグループ活動の成果を発表する場を提供することで、若者の活動の活性化を図ります。	青少年及び青少年団体、一般	未定
自主事業 平成16年度	・活動発表 ・活動紹介		青少年交流センター

生涯学習 I 令和2年度施策概要

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
青少年団体間交流会	各青少年団体やグループ、サークルのメンバーが集い、活動内容等の情報交換を図るとともに、団体間での連携や協力関係を深めます。	各青少年団体及びグループ等	12月4日(金) 青少年交流センター
自主事業 平成18年度	・講演、講義 ・交流会 ・ワークショップ		
なまはげきやんぷ	人付き合いが得意ではないが、様々な能力や可能性を秘めた若者(青少年)に、体験活動を通して社会参加を目指すきっかけを提供し、自立を支援します。	引きこもりがちな青少年、対人関係の苦手な青少年	1月8日(金)～10日(日) 青少年交流センターほか
自主事業 平成18年度	・体験活動(自然、生活、文化等) ※「ゆうスペース(青少年の居場所)」の開放		

## (4) 秋田県生涯学習センター

郵便番号	010-0955
所在地	秋田県秋田市山王中島町1-1
電話番号	018-865-1171
FAX番号	018-824-1799
ホームページURL	<a href="https://www.pref.akita.lg.jp/lifelong/">https://www.pref.akita.lg.jp/lifelong/</a>
メールアドレス	sgcen002@mail2.pref.akita.jp
設置年月日	昭和55年4月1日
延床面積	6,299.6㎡
構造	鉄筋コンクリート造、地下1階、地上5階、塔屋2階
職員数	20名（常勤14名、非常勤6名）
休業日	月曜日（休日に当たる場合はその翌日）・年末年始
令和元年度の開館日数	299日

## 利用状況

年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
年間利用者数	114,608	110,815	123,826	132,066	138,476
貸館利用者数	38,214	34,348	33,865	36,826	37,025
貸館利用件数	1,400	1,197	1,178	1,400	1,408
「まなびサポート秋田」アクセス数	42,995	39,827	26,326	34,964	27,169

## 令和2年度重点目標

- ・調査研究の推進・充実
- ・「持続可能な地域づくり」を目指す研修事業の推進
- ・市町村等の課題解決に向けた取組への支援
- ・県民の生涯学習機会の充実
- ・学習活動等の情報発信の充実
- ・利用者の利便性向上を目指した施設の提供

令和2年度事業

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
調査研究事業	本県生涯学習・社会教育の現状や課題を把握するために必要な調査研究を行い、シンクタンク機能の充実を図るとともに、その成果を今後の施策等に反映させる。	関係機関・団体、教育委員会事務局等	4月～3月
県事業 昭和55年	「障害者の生涯学習」に関する調査研究（2年次）、家庭教育に関する調査（令和元年度実施）の分析、社会教育状況調査の実施		生涯学習センター
生涯学習・社会教育関係者研修	生涯学習・社会教育行政の充実を図るため、「持続可能な地域づくりに向けて～ゆるやかなネットワークによる社会教育の展開～」を年間テーマに据え、障害者の生涯学習支援、地域防災、地域学校協働活動・学校運営協議会制度等の課題に迫る研修を実施し、関係者の資質向上を目指す。	市町村主管課職員、公民館等関係施設職員、社会教育委員、生涯学習奨励員、県関係職員、教職員 ほか	5月～11月
県事業 昭和46年	新任職員研修、市町村職員専門研修、公民館等職員専門研修、地域活性化研修、生涯学習・社会教育研究大会		生涯学習センターほか
自作視聴覚教材交流発表会	学びが多様化し進展する今日において、ICT教育に対応した教材を創造し、郷土・地域の特長を保存・継承するような独自の発想にもとづく視聴覚教材の制作と活用を図る。	一般	2月
県事業 昭和26年	秋田県自作視聴覚作品交流発表会		生涯学習センター
あきたスマートカレッジ事業	県民が現代的課題や地域課題を学ぶとともに、秋田のよさを知り、行動の原動力になるような学びの機会を提供する。	一般	通年
県事業 平成27年	行動人実践講座、あきた教養講座、県民読書おすすめ講座、官・民・学連携講座等の実施		生涯学習センターほか
生涯学習支援システム推進事業	インターネットを通じて生涯学習情報を提供し、県民が気軽に情報を得られるようにすることで、生涯学習の一層の普及促進を図る。	一般	通年 研修会は4～6月
県事業 平成21年	生涯学習支援システム「まなびサポート秋田」の運営、市町村職員への研修会の実施		生涯学習センター
展示ホールの活用	展示ホールを生涯学習の成果の発表の場とし、県民の学習活動の充実を図る。	一般	通年
自主事業 平成17年	地下展示ホール、玄関ホールでの展示		生涯学習センター

## (5) 秋田県立大館少年自然の家

郵便番号	017-0023
所在地	秋田県大館市東字岩神沢31
電話番号	0186-43-3174
FAX番号	0186-43-3175
ホームページURL	<a href="http://www.pref.akita.lg.jp/oodate-sizen/">http://www.pref.akita.lg.jp/oodate-sizen/</a>
メールアドレス	one-park@pref.akita.lg.jp
設置年月日	昭和49年4月1日
延床面積	3,244.61㎡
構造	鉄筋コンクリート造 2階建
職員数	11名（常勤7名、非常勤3名、臨時1名）
休所日	月曜日（11月から翌年2月まで冬期休所）
令和元年度の開館日数	210日

## 利用状況

年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
入館者・利用者数	25,735	24,116	25,874	21,617	18,587
利用団体数	467	554	577	528	499
セカンドスクール利用校数	183	183	181	158	155
セカンドスクール利用者数	15,726	13,907	13,633	11,635	10,179
宿泊者数	8,455	7,880	7,679	6,332	4,375

## 利用日数別実績

年度		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
日帰り	利用団体数	382	471	493	456	438
	利用者数	17,280	16,236	18,195	15,285	14,212
1泊	利用団体数	69	67	71	63	56
	宿泊者数	5,192	5,194	5,788	5,080	3,935
2泊	利用団体数	13	13	10	6	3
	宿泊者数	2,889	2,298	1,551	1,074	295
3泊以上	利用団体数	3	3	3	3	2
	宿泊者数	374	388	340	178	145

## 令和2年度重点目標

- ・セカンドスクールの利用の推進と学校団体等への活動支援の充実
- ・施設の魅力を生かした主催事業や利用者のニーズに即した出前講座の実施と積極的なPR
- ・後援会や協働隊、関係団体等との連携による活動の充実
- ・教員等の資質を高める研修への支援

## 令和2年度事業

## 【少年向け事業】

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
アウトドア スクール  自主事業 平成23年度	自然体験や野外活動を通して、新しい友達と交流しながら自然に親しむ心を育む。  ・トレッキング・植物観察・PA ・川遊び・バーベキュー・テント泊 ・炊事・ナイトハイク・鳳凰山登山	年長児 ～小3	① 5月16日(土) ② 7月11日(土) ③ 9月5日(土)～6日(日) ④ 10月10日(土) 大館少年自然の家周辺
夏のアドベンチャー  自主事業 平成7年度	野外活動を通して、仲間と活動する楽しさや協力の大切さを学ぶ。  ・テント泊・野外炊事・登山・シーカヤック体験	小5 ～中学生	7月30日(木)～8月1日(土) 大館少年自然の家, 白神体験センター等
宿泊通学 学級  自主事業 平成8年度	長期宿泊体験活動を通して児童生徒の自立心や社会性、協調性を育む。  ・学習・炊事・洗濯・星空観察等	小4 ～小6	① 5月31日(日)～6月5日(金) ② 9月13日(日)～18日(金) 大館少年自然の家
ワンダースクール  自主事業 令和2年度	川遊び体験を通して、仲間と交流を深めたり自然の良さにふれたりしながら、安全に行動できる力を育む。  ・川遊び・水生生物探し・カヌー体験	小4 ～小6	① 8月1日(土) ② 8月29日(土) 大館少年自然の家, 長木川
スキー スクール  自主事業 昭和50年度	仲間と交流しながら、スキー技能の向上を図るとともに、ルールやマナーを守り、安全にスキーをしようとする態度を身につけさせる。  ・学年や技能レベルに応じたグループ別スキー研修	小3 ～小6	① 1月5日(火) ② 1月7日(木) ③ 1月8日(金) 青森県大鱈温泉スキー場
冬の わんパーク スクール  自主事業 平成26年度	冬ならではの野外活動を通して、雪国の外遊びの楽しさを体験したり安全な遊び方を学んだりする。  ・スノーシュー体験・そり遊び ・雪の造形遊び等・おしり滑り	小1 ～小3	2月13日(土) 大館少年自然の家周辺



## 【家族・一般向け事業】

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
オカリナ 音楽祭  自主事業 平成12年度	音楽演奏を通して、参加者相互の交流を図るとともに、わんパーク大館の活動への興味・関心を高める。  ・募集团体による演奏会	小学生 ～一般	春 4月25日(土) 秋 9月19日(土)  大館少年自然の家
鳳凰山登山  自主事業 平成31年度	身近な里山の登山を通して、季節毎の自然に親しむ心を育む。  ・鳳凰山登山・植物観察等	家族, 一般	春 5月2日(土) 秋 10月17日(土) 冬 2月6日(土)  大館市鳳凰山
ハイキング 倶楽部  自主事業 平成22年度	ハイキング倶楽部会員との親睦を深め、参加意欲を高める。  ・トレッキング・自然観察	長根山 ハイキ ング倶 楽部の 会員	① 5月26日(火) 藤里白神 太良峡・峨瀧峡 ② 11月2日(月) 十和田湖 奥入瀬溪流
わんデー キャンプ  自主事業 令和2年度	テント泊やアウトドア活動に興味がある家族に一步目を提供する。  ・テント設営・着火体験・バーベキュー ・ハイキング	家族	7月4日(土)  大館少年自然の家
ファミリー キャンプ  自主事業 平成25年度	キャンプ等の野外活動を通して、新しい仲間と交流しながら家族で自然に親しむ。  ・テント泊・野外炊事・川遊び・カヌー体験・キャンプファイヤー	家族	7月25日(土)～26日(日)  大館少年自然の家
大文字と花火 鑑賞ナイト  自主事業 昭和50年度	星座観望を通して、自然への興味・関心を高める。  ・駒形見学登山・花火鑑賞等	一般	8月11日(火)  大館少年自然の家
スター ウォッチング  自主事業 平成17年度	大文字焼きと花火の鑑賞を通して、郷土の行事への興味・関心を高め、ふるさとを愛する心を育てる。  ・星の講話・星空観察	家族, 一般	8月21日(金)  大館少年自然の家
野鳥 観察会  自主事業 平成23年度	冬の渡り鳥の観察を通して、郷土の自然への関心を高める。  ・野鳥観察	家族, 一般	冬 11月28日(土) 春早朝 3月6日(土)  冬 大館市内 春早朝 能代市小友沼

生涯学習 I 令和2年度施策概要

冬の 自然観察会  自主事業 平成22年度	氷瀑鑑賞等を通して、自然に親しんだり郷土の冬を楽しんだりしようとする興味・関心を高める。  ・大湯氷瀑鑑賞・スノーシュー体験	家族, 一般	2月20日(土)  鹿角市大湯
-----------------------------------	--	-----------	-----------------------

【オープンデー事業】

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
わんパーク まつり・ わんパークFES  自主事業 平成15年度	活動プログラムの無料体験を通して、施設への興味関心を高め、利用促進を図る。  ・創作活動・火おこし体験 ・野外散策・主催事業パネル展示 ・スポーツライティング・利用相談	家族, 一般	まつり 6月7日(日) FES 10月24日(土)～25日(日)  大館少年自然の家

【研修・その他】

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
教職員向け スキー研修  自主事業 平成28年度	スキー技能の向上とともに、スキー授業に役立つ指導法について学ぶ。  ・技能レベルに応じた グループ別スキー練習	教職員	12月28日(月)  岩手県安比高原スキー場

## (6) 秋田県立保呂羽山少年自然の家

郵便番号	013-0561
所在地	秋田県横手市大森町八沢木字大木屋73
電話番号	0182-26-6011
FAX番号	0182-26-6012
ホームページURL	<a href="http://www.pref.akita.lg.jp/horowa-sizen/">http://www.pref.akita.lg.jp/horowa-sizen/</a>
メールアドレス	horowanpark@.pref.akita.jp
設置年月日	昭和53年4月1日
延床面積	3,332.69㎡
構造	鉄筋コンクリート造 2階建
職員数	14名（常勤7名、非常勤5名、臨時2名）
休所日	月曜日（11月から翌年2月まで冬期休所）
令和元年度の開館日数	209日

## 利用状況

年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
入館者・利用者数	17,932	18,035	18,051	18,422	15,722
利用団体数	265	280	372	375	299
セカンドスクール利用校数	167	150	149	159	121
セカンドスクール利用者数	10,368	9,421	10,774	12,042	9,356
宿泊者数	9,852	8,410	7,654	6,838	7,121

## 利用日数別実績

年度		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
日帰り	利用団体数	156	188	278	290	214
	利用者数（人）	8,080	9,625	10,397	11,589	8,601
1泊	利用団体数	85	78	82	75	75
	宿泊者数（人）	5,544	5,650	5,698	5,492	5,396
2泊	利用団体数	21	13	10	8	9
	宿泊者数（人）	4,089	2,652	1,734	1,179	1,680
3泊以上	利用団体数	3	1	2	2	1
	宿泊者数（人）	219	108	222	167	45

## 令和2年度重点目標

- ・セカンドスクールの利用に対応するプログラムの一層の整備と支援の充実
- ・幅広い年齢層を対象とした豊かな自然体験・感動体験ができるプログラムの提供
- ・施設の魅力を生かした主催事業の企画運営
- ・地域、民間団体及び関係機関との連携強化
- ・多泊型利用の支援と推進

令和2年度事業

事業名	趣 旨 と 内 容	対 象	期 日 及 び 場 所
ミニアドベンチャーinほろわ	保呂羽の森を探検したり、アウトドアクッキングに挑戦したりします。	小3～ 小6	5月23日(土)
自主事業 平成28年度	・ハイキング ・アウトドアクッキング		保呂羽山少年自然の家
アウトドア・チャレンジ I	初めての野外体験でも大丈夫。沢遊びや自然素材工作にチャレンジします。	小1～ 小4	7月11日(土)
自主事業 平成23年度	・沢遊び等 ・自然素材工作		保呂羽山少年自然の家
アウトドア・チャレンジ II	初めての野外体験でも大丈夫。沢遊びや自然素材工作にチャレンジします。	小1～ 小4	7月18日(土)
自主事業 平成23年度	・沢遊び等 ・自然素材工作		保呂羽山少年自然の家
チャレンジキャンプ inほろわ	テントを設営して泊まる体験やスタッフおすすめの野外体験をします。	小4～ 中3	7月31日(金)～8月2日(日)
自主事業 平成21年度	・テント設営 ・アウトドアクッキング		保呂羽山少年自然の家ほか
エンジョイカヌー I・II	カヌーの基本操作を習い、カヌーを通して親子で水辺の活動に楽しめます。	大人を含む家族またはグループ、一般	8月22日(土) I:午前の部 II:午後の部
自主事業 平成14年度	・基本操作練習 ・自由漕艇		六沢堤(由利本荘市)
エンジョイカヌー III・IV	カヌーの基本操作を習い、カヌーを通して親子で水辺の活動に楽しめます。	大人を含む家族またはグループ、一般	9月5日(土) III:午前の部 IV:午後の部
自主事業 平成14年度	・基本操作練習 ・自由漕艇		六沢堤(由利本荘市)

生涯学習 I 令和2年度施策概要

事業名	趣 旨 と 内 容	対 象	期 日 及 び 場 所
エンジョイ カヌーV・VI	カヌーの基本操作を習い、カヌーを通して親子で水辺の活動に楽しみます。	大人を含む家族またはグループ、一般	9月19日(土) V:午前の部 VI:午後の部 六沢堤(由利本荘市)
自主事業 平成14年度	・基本操作練習 ・自由漕艇		
チャレンジキャンプwith大学生	教員を目指す大学生と一緒に、保呂羽の森でのキャンプを楽しみます。	小3～ 小6	9月26日(土)～9月27日(日) 保呂羽山少年自然の家
自主事業 平成14年度	・野外炊飯 ・テント設営 ・ハイキング		
みんな森の芸術家I(クリスマス工作)	保呂羽の森で採取した松ぼっくりなどの自然素材でクリスマス飾りを作ります。	幼児～ 一般	12月6日(日) 秋田県児童会館(秋田市)
自主事業 平成24年度	・クリスマス工作		
雪ん子体験I	かんじきを履いて雪の上を歩いたり、マシュマロを焼いて食べたりして秋田の冬を楽しみます。	幼児～ 一般	1月9日(土) 天下森スキー場(横手市)
自主事業 平成29年度	・かんじきウォーキング ・マシュマロ焼き		
みんな森の芸術家II(ひな人形工作)	保呂羽の森で採取した松ぼっくりなどの自然素材でひな人形飾りを作ります。	幼児～ 一般	2月14日(日) Y2ぶらざ(横手市)
自主事業 平成26年度	・ひな人形工作		
雪ん子体験II	そり遊びをしたり、マシュマロを焼いて食べたりして秋田の冬を楽しみます。	幼児～ 一般	3月上旬 天下森スキー場(横手市)
自主事業 平成24年度	・そり遊び ・マシュマロ焼き		

## (7) 秋田県立岩城少年自然の家

郵便番号	018-1215
所在地	秋田県由利本荘市岩城赤平字長ヶ沢260-8
電話番号	0184-74-2011
FAX番号	0184-74-2012
ホームページURL	<a href="http://www.pref.akita.lg.jp/iwaki-sizen/">http://www.pref.akita.lg.jp/iwaki-sizen/</a>
メールアドレス	iwaki-c@mail2.pref.akita.jp
設置年月日	昭和58年4月1日
延床面積	4,503.7269㎡
構造	RC造
職員数	15名（常勤7名、非常勤6名、臨時2名）
休所日	月曜日・年末年始
令和元年度の開館日数	310日

## 利用状況

年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
入館者・利用者数	25,854	21,783	22,412	23,438	16,458
利用団体数	449	328	357	383	311
セカンドスクール利用校数	104	97	79	86	100
セカンドスクール利用者数	7,964	7,028	6,890	6,800	7,651
宿泊者数	13,704	12,088	10,817	9,895	7,845

## 利用日数別実績

年度		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
日帰り	利用団体数	272	198	229	252	204
	利用者数（人）	12,150	9,695	11,521	13,543	8,613
1泊	利用団体数	141	102	105	100	89
	宿泊者数（人）	10,262	8,884	8,718	7,718	7,022
2泊	利用団体数	27	20	15	23	12
	宿泊者数（人）	2,651	2,436	1,539	1,632	510
3泊以上	利用団体数	9	8	6	8	6
	宿泊者数（人）	791	768	560	545	313

## 令和2年度重点目標

- ・子どもをはじめ県民の豊かな体験活動の場と機会の提供
- ・セカンドスクールの利用の推進と学校等の教育活動の支援
- ・地域や関係機関、団体等との連携

令和2年度事業

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
子ども わんぱく 事業	<u>キッズキャンプ(初級)</u> 季節や自然のよさに触れながら、幼少期の野外活動を体験するとともに、参加者相互の交流によって協調性や社会性を身に付ける。 ①春/夏/冬/テント設営体験、自然散策など ②秋/テント泊、炊飯体験など	年中から小学三年	岩城少年自然の家 5月9日(土) 7月11日(土) 9月12日(土)～13日(日) 10月10日(土)～11日(日) 2月13日(土)
	<u>チャレンジキャンプ(中級)</u> テント泊を中心に、季節や自然のよさに存分に触れながら、仲間との共同生活を通して協調性や社会性を身に付ける。 ①春/テント泊を含む2泊3日のキャンプ ②秋/テント泊を含む2泊3日のキャンプ	小学三年から中学生	岩城少年自然の家ほか 県央地域 5月2日(土)～4日(月) 9月20日(日)～22日(火)
	<u>アドベンチャーキャンプ(上級)</u> 長期宿泊ならではのダイナミックな野外活動プログラムを通して自然の厳しさや素晴らしさを体感することで、仲間と共にくましく生きる力を育む。 ①夏/テント泊を含む3泊4日のキャンプ ②冬/テント泊を含む2泊3日のキャンプ	小学四年から中学生	岩城少年自然の家ほか 8月6日(木)～9日(日) 1月7日(木)～9日(土)
親子 ふれあい 事業	<u>ファミリーキャンプ</u> 親子・家族等で自然の豊かさや魅力に触れながらキャンプの楽しみ方を知るとともに、家族同士の交流を図る。鳥海山・飛鳥ジオパークを巡り、県内の豊かな自然環境に触れる。 ①春/テント泊、ジオサイト巡り、星座観察等 ②夏/館内泊、鳥海山登山、星座観察等 ③秋/テント泊、ジオサイト巡り、お月見等 ④冬/館内泊、雪遊び、星座観察等	親子 子ども やも 家を 族含 等む	岩城少年自然の家 にかほ市 由利本荘市 5月23日(土)～24日(日) 8月29日(土)～30日(日) 10月3日(土)～4日(日) 2月6日(土)～7日(日)
施設開放事業	<u>オープンデー</u> 自然の家の施設機能や事業を紹介するとともに、プログラムを通して広く県民に周知し、利用促進を図る。	県民 全 般	岩城少年自然の家 通年 毎月第3土曜日と翌日曜日
生涯学習支援 事業	<u>おとなのなべっこ遠足in法体の滝</u> 自然の豊かさや魅力に触れながら、動植物や地形等に関する知識を深め、郷土の自然に対する関心を高めていとともに、参加者同士の交流を通して親交をを図り、生涯学習の充実に資する機会とする。 ①春/小鳥のさえずり・新緑、春の法体 ②夏/蝉時雨・清涼、夏の法体 ③秋/紅葉狩り・紅葉、秋の法体 ④冬/ほでこぎ体験・静寂・冬の法体 *全ての回で鍋での調理体験	県民 全 般 (主 に 成 人 )	法体の滝 5月16日(土) 7月23日(木) 10月17日(土) 2月20日(土)

生涯学習 I 令和2年度施策概要

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
連携推進事業	自然の家と学校や機関、市町村等が連携を図り、自然の家の認知度向上及び利用促進につなげるとともに、地域等への貢献の機会とする。	県民全般	岩城少年自然の家ほか
	①天鷲村移動創作教室 天鷲村		5月上旬
	②黄桜まつり移動創作教室 由利本荘市		5月中旬 八塩いこいの森
	③施設ボランティア研修会(前期) (兼)教育実地研究Ⅱ・秋田大学		5月23日(土)～24日(日)
	④障害者に対応した生涯学習 にかほ市教育委員会		6月25日(木)～26日(金)
	⑤施設ボランティア研修会(後期) (兼)教育実地研究Ⅱ・秋田大学		8月～1月 *子どもわんぱく事業へ参加
	⑥子吉川フェア移動創作教室 子吉川フェア実行委員会		7月上旬 アクアパル
	⑦幼・保、小・中、高・特 初任者研修 県教育庁		7月下旬から8月上旬
	⑧うまホキャンプ メインキャンプ 文部科学省委託事業		8月17日(月)～23日(日)
	⑨防災キャンプ 由利本荘市		9～11月
	⑩昭和・飯田川地区文化祭移動創作教室 潟上市教育委員会		10月中旬 潟上市体育館
	⑪岩城地域文化祭移動創作教室 由利本荘市教育委員会		10月下旬 岩城地区体育館
	⑫通学キャンプ 岩谷小学校、岩城小学校		11月 3泊4日
	⑬科学フェスティバル移動創作教室 由利本荘市		12月上旬 由利本荘市総合体育館
	⑭うまホキャンプ フォローキャンプ 文部科学省委託事業		12月26日(土)～28日(月)
	⑮自然素材で作る工作教室 由利本荘市、にかほ市、県児童会館 秋田市		10月以降 カダーレ、にかほ市の公民館・学童保育 自然科学学習館等
⑯木のおもちゃ美術館移動創作教室 由利本荘市	通年(原則毎月第一日曜日)		



## (8) 秋田県立美術館

郵便番号	010-0001
所在地	秋田県秋田市中通1丁目4-2
電話番号	018-853-8686 / 018-833-5809
FAX番号	018-836-0877
ホームページURL	<a href="http://www.akita-museum-of-art.jp/">http://www.akita-museum-of-art.jp/</a>
メールアドレス	hirano@cna.ne.jp
設置年月日	昭和42年5月5日（平成25年9月28日 移転開館）
延床面積	3746.66㎡
構造	RC造 地下1階地上3階建
職員数	15名（常勤6名、非常勤1名、臨時8名）
休館日	不定（メンテナンス等による臨時休館あり）
令和元年度の開館日数	323日

## 利用状況

年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
入館者・利用者数	124,135	90,391	85,937	118,429	113,753
2階・3階展示室利用者数	56,484	49,597	41,573	65,361	57,555
うち有料入場者数	40,163	37,957	32,399	53,779	48,674
県民ギャラリー利用者数	61,406	39,606	36,426	53,543	56,139
セカンドスクール利用校数	57	115	68	55	26
セカンドスクール利用者数	2,124	7,664	4,067	2,697	931

## 令和2年度重点目標

- ・調査研究の成果を生かした展覧会を開催し、世界的な視野で美術を鑑賞してもらう。
- ・美術館での鑑賞体験を中心にしたセカンドスクールを実施する。
- ・利便性が向上した県民ギャラリーの利用促進を積極的に進める。

## 令和2年度事業

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
特別展	<p>他館から借用した美術作品を中心に構成した展覧会。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・奇才・ダリ版画展</li> <li>・秋田の建築展</li> <li>・MINIATURE LIFE展 ～田中達也 見立ての世界～</li> <li>・戸嶋靖昌展 一縄文の焰と闇一</li> <li>・藤田嗣治 布との対話 一筒描・藍染を慈しむ一</li> </ul>	一般	<p>ギャラリー1・2、県民ギャラリー、大壁画ギャラリー ※各展覧会ごとに異なる</p> <p>4月11日（土）から 5月31日（日）</p> <p>6月6日（土）から 8月30日（日）</p> <p>7月18日（土）から 8月30日（日）</p> <p>10月24日（土）から 1月10日（日）</p> <p>1月16日（土）から 3月7日（日）</p>
企画展	<p>調査成果を活かしたテーマで開催する展覧会。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平野政吉コレクション：素描と版画</li> <li>・平野政吉コレクション：花鳥図を中心に</li> </ul>	一般	<p>ギャラリー1・2、大壁画ギャラリー</p> <p>9月5日（土）から 10月18日（日）</p> <p>3月13日（土）から 5月9日（日）</p>
常設展	<p>平野政吉コレクションの中から《秋田の行事》および藤田嗣治作品を展示。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平野政吉コレクションⅠ</li> <li>・平野政吉コレクションⅡ</li> </ul>	一般	<p>大壁画ギャラリー</p> <p>4月11日（土）から 5月31日（日）</p> <p>10月24日（土）から 1月10日（日）</p>
ギャラリートーク	<p>展覧会の内容や作品について、分かりやすく解説を行い、鑑賞者の理解や関心を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学芸員による《秋田の行事》トーク</li> <li>・特別展、企画展ギャラリートーク</li> <li>・手話ギャラリートーク 講師：学芸員、手話通訳者</li> </ul>	一般	<p>ギャラリー1・2、県民ギャラリー、大壁画ギャラリー ※各展覧会ごとに異なる</p> <p>毎月第1土曜日、竿燈期間</p> <p>未定</p> <p>9月（予定）</p>
講演会等	<p>講演会等をとおして展覧会や美術作品等への理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会「戸嶋靖昌展関連講演会」 講師：執行草舟氏 (戸嶋靖昌記念館館長)</li> </ul>	一般	<p>レクチャールーム</p> <p>11月（予定）</p>
美術館教室等	<p>展覧会のテーマや展示作品に関連した教室やイベント。美術館を気軽に利用し、親しみをもってもらおう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的美術講座 「館長のデッサン講座」 講師：渋谷重弘館長</li> </ul>	一般	<p>レクチャールーム</p> <p>未定</p>

生涯学習 I 令和2年度施策概要

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
ワークショップ	<p>創作の喜びや楽しさを味わい、美術館への関心を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「秋田の建築展」関連ワークショップ（未定） 講師：未定</li> <li>・ワークショップ（未定） 講師：未定</li> </ul>	小学生～一般	<p>レクチャールームほか</p> <p>8月（予定）</p> <p>9月（予定）</p>
イベント	<p>コンサートや美術館周辺商業施設との連携イベント。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミュージアムコンサート（未定） 演奏者：未定</li> <li>・ダンスパフォーマンス（予定） 舞踏家：川村泉氏</li> <li>・なかいち関連イベント</li> </ul>	幼児～一般	<p>レクチャールームほか</p> <p>3月（予定）</p> <p>1月（予定）</p> <p>2月（予定）</p>

## (9) 秋田県立近代美術館

郵便番号	013-0064
所在地	秋田県横手市赤坂字富ヶ沢62-46
電話番号	0182-33-8855
FAX番号	0182-33-8858
ホームページURL	<a href="http://www.pref.akita.jp/gakusyu/public_html/">http://www.pref.akita.jp/gakusyu/public_html/</a>
メールアドレス	kindaibijutsukan@pref.akita.lg.jp
設置年月日	平成6年4月20日
延床面積	11,166.50㎡
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階 地上7階 PH1階
職員数	25名（常勤12名、非常勤13名）
休館日	12月29日～31日（年末）、1月13日～22日（メンテナンス）
令和元年度の開館日数	353日

## 利用状況

年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
入館者・利用者数	141,776	80,315	61,016	145,711	81,815
うち有料入館者数	75,256	31,806	20,629	93,833	33,019
セカンドスクール利用校数	147	119	112	128	100
セカンドスクール利用者数	5,279	3,134	3,746	4,005	2,938
ボランティア登録数	68	70	63	56	49

## 令和2年度重点目標

- ・ 展覧会や出前美術館の事業による、芸術鑑賞機会の充実
- ・ 美術史講座や美術館教室の開催、セカンドスクール等の充実による教育普及活動の推進
- ・ 美術情報の収集・調査研究体制の充実と、県民への豊かな美術情報の提供
- ・ 地域の文化交流等の場として機能充実を図るため、各機関と連携した広域的な芸術文化事業の開発

生涯学習 I 令和2年度施策概要

令和2年度事業

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
特別展	美術館独自の企画、他美術館・諸団体との共催により、広く内外の美術を対象に特色あるテーマを持った展覧会を開催する。 ・ミュシャ展 ーアール・ヌーヴォーの華ー ・秋田蘭画展（仮） ・ARTS&ROUTES ーあわいをたどる旅ー	一般	5階展示室 7月11日（土）～9月13日（日） 9月19日（土）～11月15日（日） 11月28日（土）～3月7日（日）
県事業 平成6年度	・大野源二郎写真展		6階展示室 10月16日（金）～2月7日（日）
企画展	美術館独自の企画、他美術館・諸団体との共催により、広く内外の美術を対象に特色あるテーマを持った展覧会を開催する。 ・中村征夫写真展 軌跡 一人・地球・出会いー	一般	5階展示室 4月18日（土）～7月5日（日）
県事業 平成6年度	・響き合う個性 ー福田豊四郎とゆかりの日本画家たちー		3月13日（土）～4月18日（日）
常設展	所蔵作品を3期にわけて展示替えを行い、常時無料で公開する。各会期中に秋田蘭画作品を展示して関心を高める。 ・コレクション展 第1期 ファッション・アワード2020 ー「装い」の表現ー ・コレクション展 第2期 19世紀末!!ーミュシャの時代の作家たちー（仮）	一般	6階展示室 4月11日（土）～7月12日（日） 7月15日（水）～10月11日（日）
県事業 平成6年度	・コレクション展 第3期 豊四郎の感覚を追え（仮）		2月10日（水）～4月11日（日）
美術館教室 （キンビ・創作体験プログラム） ・ ワークショップ	実技、制作を中心とした教室の開催により、創作の喜びや楽しさを味わうとともに、美術館活動への理解や関心を高める。 ・美術館教室 「色鉛筆アートの世界」 ・美術館教室 「写真教室 暗室でプリントしよう！」 ・みんなの教室 「出発進行！木の列車」 ・きつずあーと 「びじゅつかんでローラー遊び」 ・きつずあーと 「つちねんどでドロンコアート」 ・美術館教室 日本画教室「植物を描く3」 ・みんなの教室 「楽しいな！版画でカレンダー」	きつずあーと 未就学児 みんなの教室 小学生以上～一般 美術館教室 中学生以上～一般	1階実習室ほか 5月9日（土）、10日（日） 6月7日（日） 7月26日（日） 8月2日（日） 9月6日（日） 11月14日（土）、15日（日） 12月6日（日）
県事業 平成6年度	・展覧会付帯のワークショップ	一般	4月～2月

生涯学習 I 令和2年度施策概要

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
ギャラリートーク	<p>展覧会に関連したゲストや、担当学芸主事によるギャラリートーク、子ども向けのギャラリーツアーなどを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別展 ギャラリートーク</li> <li>・企画展 ギャラリートーク</li> </ul>	児童生徒一般	5階・6階展示室
県事業 平成6年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コレクション展 ギャラリートーク</li> </ul>		会期中8回 会期中4回 会期中6回
ミュージアムコンサート	<p>誰でもが気軽に利用できる親しみやすい美術館を目指し、美術館活動への理解や関心を高める。</p>	一般	5階中央ホール
県事業 平成6年度			1月10日(日)
美術館講座 ・美術講演	<p>美術の鑑賞と理解を深めるために講座を実施する。また、生涯学習センターとの連携事業として講演を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美術館講座 館長講座</li> </ul>	一般	6階研修室
県事業 平成6年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別展 記念講演会</li> </ul>		5月～12月 年間8回 期日未定
ふれんどりーギャラリー活用事業	<p>多様な鑑賞体験や美術教育を照会する場を提供するとともに、様々な「ひと・もの・こと」の交流を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野崎文隆デザイン展</li> <li>・草薙裕写真展(仮)</li> <li>・山田美知男日本画展(仮)</li> </ul>	児童生徒一般	5階ふれんどりーギャラリー
自主事業 平成27年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれんどりーギャラリーを活用した学校による展示事業</li> </ul>		4月18日(土)～5月17日(日) 6月1日(月)～7月5日(日) 10月10日(土)～11月23日(月) 一展示概ね1か月程度
出前美術館	<p>どこの学校でも芸術作品による鑑賞体験ができるように、来館が難しい地域で展覧会を実施する。</p>	児童生徒一般	能代市立湊城南小学校
自主事業 平成17年度			11月7日(土)～11月11日(水)
ネットワーク事業	<p>館蔵資料を県民に公開するとともに学習の場を提供する。</p>	一般	県立図書館
県事業 平成20年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山岳の美・水辺の美</li> </ul>		12月12日(土)～1月26日(火)
出前美術展	<p>東北電力(株)能代エナジウムパークと共催し、近代美術館に来館することが難しい県民へ所蔵作品を公開展示する。</p>	一般	能代エナジウムパーク
自主事業 平成24年度			7月7日(火)～7月20日(月)

## (10) 秋田県立博物館

郵便番号	010-0124
所在地	秋田県秋田市金足鳩崎字後山52
電話番号	018-873-4121
FAX番号	018-873-4123
ホームページURL	<a href="https://www.akihaku.jp/">https://www.akihaku.jp/</a>
メールアドレス	info@akihaku.jp
設置年月日	昭和50年5月1日
延床面積	11,946.2㎡
構造	鉄筋コンクリート造り 地上3階、塔屋2階建
職員数	46名（うち常勤24名、非常勤22名）
休館日	毎週月曜日（ただし、休日又は8月29日に当たるときは、次の平日） 年末年始（12月28日～1月3日） 全館燻蒸消毒期間（9月6日～9月13日）
令和元年度の開館日数	302日

## 利用状況

年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
入館者・利用者数	107,277	107,323	96,464	130,244	79,536
利用団体数	220	181	178	160	198
セカンドスクール利用校数	177	184	165	148	141
セカンドスクール利用者数	7,547	7,544	8,099	6,766	5,443

## 令和2年度重点目標

- ・博物館活動の核となる調査研究活動の一層の充実を図り、知的資産を創造し、地域に還元する。
- ・県民の文化的向上に資するため、郷土資料を中心とした資料の収集・保存・活用の推進を図る。
- ・驚きや感動があり、親しまれる展示活動を推進する。
- ・博物館活動の普及とサービスの一層の向上に努める。
- ・郷土に親しみと愛着がもてるような博物館活動の広報を行う。
- ・博物館利用の支援や促進に努め、県民の生涯学習の充実に資する。

令和2年度事業

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
企画展 特別展	<p>驚きや感動があり親しまれる展示を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>重要文化財「菅江真澄遊覧記」の公開</li> <li>蓑虫山人 ー秋田を歩いた漂泊画人ー</li> </ul>	一般	<p>4月25日(土)から 6月21日(日)</p> <p>7月11日(土)から 8月23日(日)</p>
県事業 昭和50年	<ul style="list-style-type: none"> <li>美の極致ー縄文と江戸ー</li> <li>秋田の石ころ</li> </ul>		<p>9月19日(土)から 11月1日(日)</p> <p>11月21日(土)から 4月4日(日)</p>
企画 コーナー展	<p>驚きや感動があり親しまれる展示を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>真澄酒物語ー真澄と酒を巡る話ー</li> <li>真澄研究者内田武志の新資料</li> <li>おらほの真澄 ー能代・山本ー</li> </ul>	一般	<p>7月18日(土)から 9月6日(日)</p> <p>10月17日(土)から 12月6日(日)</p> <p>3月20日(土)から 5月16日(日)</p> <p>いずれも 菅江真澄資料センター</p>
県事業 平成8年	<ul style="list-style-type: none"> <li>農民文学の作家・伊藤永之介</li> </ul>		<p>9月26日(土)から 11月29日(日)</p> <p>秋田の先覚記念室</p>
博物館教室	<p>調査研究をもとに、博物館活動の普及とサービスに努める。</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>化石と地層の観察会</li> </ul>	<p>小学4年生以上 (保護者同伴であれば小3以下でも可)</p>	<p>①観察・採集 5/24(日) ②学習会 5/31(日) ①男鹿市五里合安田海岸 ②県立博物館実験教室</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>昆虫教室 ー採集と標本づくりー</li> </ul>	<p>小学3年生以上 (小学3年未満は保護者同伴必要)</p>	<p>7/19(日)、8/16(日) 小泉潟公園・実験教室</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>夜の昆虫観察会</li> </ul>	<p>小学生以上 (小学生は保護者同伴のこと)</p>	<p>7/25(土) 小泉潟公園(博物館正面入口脇)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>アリの観察会 ー観察して採集して種類をしらべてみよう!ー</li> </ul>	<p>小学3年生以上 (小学3年未満は保護者同伴必要)</p>	<p>9/20(日) 小泉潟公園・実験教室</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>「真澄に学ぶ教室」講話会 ー真澄展覧会、18の視点を聞くー</li> </ul>	一般	<p>5/2(土)、5/16(土)、 6/13(土) 学習室</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>初めての古文書解読</li> </ul>	一般	<p>5/14(木)、5/21(木)、 5/28(木)、6/4(木)、 6/11(木)、6/18(木) 学習室</p>



生涯学習 I 令和2年度施策概要

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
博物館教室	・中学生・高校生対象 史料で学ぶ秋田の歴史	中学生以上	7/19(日)、8/9(日) 学習室
	・「真澄に学ぶ教室」 講読会 — 県外の日記を読む —	一般	9/26、10/24、11/28、 12/26、1/23、 2/27、3/27 (いずれも土曜日) 学習室
	・土器作り教室	小学生以上 (小学生は保護者 同伴のこと)	① 9/27(日) 成形 ② 10/25(日) 焼成作業 実験教室、屋外
	・三浦館と旧奈良家住宅の見学会	一般	9/30(水) 三浦館、分館旧奈良家住宅
	・地域回想法 —60年前の秋田、脳 を若く保つには—	一般	10/10(土) 学習室
	・旧奈良家住宅で昔語り	一般	10/11(日) 分館旧奈良家住宅
	・拓本体験教室	一般	10/24(土) 実験教室・分館旧奈良家住宅
	・土製耳かざり作り	小学5年生以上	11/21(土)、11/28(土) 実験教室
	・和装本を造ろう	一般	12/19(土) 学習室
	・秋田の先覚者	一般	2/6(土) 学習室
	・民俗学入門講座	一般	2/21(日)、28(日) 学習室
	・初めての藍の絞り染め	一般	全4回 ① 5/30(土)オリエンテー ション ② 6/17(水)、18(木)、19(金)、 20(土) ③ 7/18(土)中間チェック日 ④ 8/5(水)、6(木)、7(金)、 8(土) ②と④は1日を選択して受講 する。 講堂・実験教室
	・糸を紡ぐ	一般	6/6(土)、7/9(木)、 10/16(金)、10/17(土)、 12/12(土) 実験教室、県立大学
	・木工芸 木のオブジェづくり	小学5年生以上	7/26(日) 実験教室
・ゼロから始めるワラ仕事	一般	11/18(水)、25(水)、 12/2(水) 学習室	

生涯学習 I 令和2年度施策概要

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
博物館教室	・木工芸 Christmas Ornament	小学5年生以上	12/6(日) 実験教室
	・ミニコダシを編む ～男鹿に伝わるトジナの技法～	一般	3/4(木) 実験教室
	・未来の学芸員養成講座	小学5年生～高校生	8/1(土):自然編Ⅰ、 歴史編 8/2(日):自然編Ⅱ 学習室、館外
	・くん製教室初級編	一般	9/13(日) 実験教室
	・「真澄に学ぶ教室」講話会 「真澄を追った旅の思い出」	一般	5/24(日) 講堂
	・「真澄に学ぶ教室」講演会 「菅江真澄遊覧記、その価値と魅力」	一般	6/7(日) 講堂
	・秋田の先覚記念室講演会	一般	11/1(日) 講堂
名誉館長 館 話	調査研究をもとに、博物館活動の普及とサービスに努める。		
県事業 平成12年	・名誉館長館話(前期) －鳥海山－	一般	5/15(金)、6/12(金)、 7/10(金) 講堂
	・名誉館長館話(後期) －秋田の先覚－	一般	9/4(金)、10/2(金) 講堂

## (11) 秋田県立農業科学館

郵便番号	014-0073
所在地	秋田県大仙市内小友字中沢171-4
電話番号	0187-68-2300
FAX番号	0187-68-2351
ホームページURL	<a href="https://www.obako.or.jp/sun-agrin/">https://www.obako.or.jp/sun-agrin/</a>
メールアドレス	noukan@obako.or.jp
設置年月日	平成3年5月22日
延床面積	4,699㎡
構造	RC造・一部木造・S造 地上1階地下1階
職員数	13人（うち常勤6名、非常勤7名）
休館日	年末年始・月曜日 (月曜日が祝日、県の記念日にあたる場合はその翌日)
令和元年度の開館日数	307日

## 利用状況

年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
入館者・利用者数	96,950	93,976	80,649	74,072	78,485
利用団体数	412	444	425	413	437
セカンドスクール利用校数	133	155	165	151	164
セカンドスクール利用者数	7,130	9,428	7,553	8,004	7,154

## 令和2年度重点目標

- ・来館者の知的好奇心に応える、館の特色を活かした植栽や展示を目指す。
- ・セカンドスクールの利用や生涯学習の充実を目指し、価値ある体験活動を提供する。
- ・県内の大学・高校、他機関や団体との連携による企画を通して、多彩な学びの機会を提供する。

令和2年度事業

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
農業科学館 季節の展示	収蔵資料の農具や写真パネルなどを季節ごとに展示することで、昔の農作業や農村生活の様子を紹介する。	一般	通年 展示通路
県事業 平成23年度			
秋田の先覚	石川理紀之助、高橋正作、斎藤宇一郎、森川源三郎を中心とする秋田県農業の先覚者を紹介する。	一般	通年 展示通路
県事業 平成19年度			
特別展	<p>【バラフェスタ】 バラ園にて栽培している約150種200株のバラを紹介し、鮮やかな色彩と芳香を楽しんでもらう。</p> <p>【オータムフラワーフェスタ】 火花ダリアやバラなど敷地内の植物を紹介し、様々な色彩や樹木の紅葉を楽しんでもらう。</p> <p>【洋ランフェスタ】 熱帯温室で栽培した多種類の洋ランを展示し、一足早い春の訪れを楽しんでもらう。</p>	一般	バラフェスタ 初夏を彩る 6月6日(土)から 7月5日(日) バラ園
県事業 平成3年度			オータムフラワーフェスタ 9月19日(土)から 11月3日(火) 農業科学館敷地内  洋ランフェスタ 春を迎える 1月6日(水)から 2月14日(日) 熱帯温室
特別展(共催)	県内近郊で出土した土器に秋の草花を生けて展示し、地域の文化財への興味関心を高める。  埋蔵文化財センターとの連携展示	一般	10月7日(水)から 10月15日(木)  農業科学館
県事業 平成18年度			
公募企画展	愛好者などの生涯学習発表の場として、山野草や花の工芸などを展示する。  公募期間中に応募した各団体の作品等の展示	一般	17企画  4月から3月  農業科学館
県事業 平成23年度			
県内研究機関 紹介展	県内試験研究機関の概要及び研究内容、見本標本、パネル、パンフレット等を展示して、農林水産業についての理解を深める。	一般	通年  第二展示室
県事業 平成19年度			

生涯学習 I 令和2年度施策概要

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
サン・アグリ ゼミナール	「キッズ」コースでは、植物の観察や栽培、花や実を材料にした創作活動、昔の道具を使った農作業などの体験的な学習や活動を提供し、自然や農業に関する興味関心を高める。 「園芸」「食」の2コースでは14講座を設け、専門家から手ほどきを受けられる機会を提供することで、「食と農」の魅力を伝える人材の育成に資する。	一般、 親子 (子は小 中学生)	I：キッズコース 期日未定 GW企画 夏企画 秋企画 冬企画  II：園芸コース ガーデニング① 5月23日(土) ガーデニング② 6月20日(土) ガーデニング③ 10月17日(土)  III：食コース そば打ち 4月5日(日) 5月3日(日) 6月7日(日) 8月2日(日) 9月6日(日) 10月4日(日) 11月1日(日) 12月6日(日)  郷土食講座 8月23日(日) 11月24日(日) 1月24日(日)
県事業 平成25年度			農業科学館
食・農体験	「米粉で調理」や「自然素材で工作」など3種類の体験を通して、食料や農業についての興味関心を高める。	団体、一般、親子 (子は小 中学生)	期日は不定期 農業科学館
県事業 平成23年度			
農業科学館 まつり	各種体験コーナー、当館収蔵品の公開、県内高校の発表等を楽しんでもらい、より多くの方々に農業科学館に親んでもらう。	一般	農業科学館まつり 7月5日(日)
県事業 平成16年度			農業科学館
県立大学 連携ゼミナール	県立大学の教員を講師に招き、生物・環境・アグリビジネスなどの専門的な知見を体験的に学ぶ機会を提供する。	一般	ダリア・バラ育成講座 5月16日(土) 7月11日(土) 11月7日(土)
県事業 平成30年度			農業科学館

## (12)秋田県自然体験活動センター(あきた白神体験センター)

郵便番号	018-2617
所在地	秋田県山本郡八峰町八森字御所の台53-1
電話番号	0185-77-4455
FAX番号	0185-77-4456
ホームページURL	<a href="http://www.town.happou.akita.jp/taiken/">http://www.town.happou.akita.jp/taiken/</a>
メールアドレス	shirakami-tc@town.happou.akita.jp
設置年月日	平成19年7月1日
延床面積	2,561㎡
構造	鉄筋コンクリート2階建、鉄骨平屋建(多目的ホール)
職員数	8名〔常勤3、臨時的任用5(うち通年2、期間3)〕
休業日	年末年始
令和元年度の開館日数	359日

## 利用状況

年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
入館者・利用者数	9,901	9,967	9,500	8,533	7,290
利用団体数	533	485	469	385	358
セカンドスクール利用校数	70	77	77	77	62
セカンドスクール利用者数	4,858	5,047	4,666	5,343	4,601
宿泊者数	4,707	4,886	4,909	4,115	3,677

## 利用日数別実績

年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
日帰り	309	261	238	222	193
	5,193	5,081	4,591	4,418	3,613
1泊	175	185	161	131	135
	3,582	3,563	3,449	3,050	3,006
2泊	45	33	37	27	22
	1,002	1,114	852	882	458
3泊以上	4	6	33	5	8
	123	209	608	183	213

## 令和2年度重点目標

- ・「生きる力」を育み、自主性・主体性を伸ばす支援方法の工夫と改善
- ・利用者のニーズに応える、より魅力的な体験活動プログラムの提供
- ・セカンドスクール利用の推進と学校のねらいに応じた活動支援
- ・事故の絶無を期する活動支援と施設点検および環境整備

令和2年度事業

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
桜咲く里山を楽しもう 自主事業 平成31年度	バードコールを作り、里山散策を通して自然に親しむ。 ・バードコールづくり ・里山散策	一般	4月19日(日) あきた白神体験センター 御所の台周辺
親子で体験隊！ 自主事業 平成22年度	①, ②, ④親子で御所の台里山散策や日本海でのシーカヤック体験, 食づくりなどを通して、自然に親しむとともに親子のふれあいを深める。 ③親子で宿泊体験 ・ニッ森登山・シーカヤック・食づくり	小1～ 中3 保護者	①5月24日(日) ②6月21日(日) ③10月3日(土) ～4日(日) ④1月24日(日) センター、海浜プール他
あきた白神大人の冒険クラブ 自主事業 平成26年度	1年を通して、白神山地と日本海の自然に触れる様々な体験活動を楽しむ。 ・白神山地散策、登山 ・日本海での活動 ・食づくり体験	一般	①5月31日(日) ②9月20日(日) ③2月21日(日) あきた白神体験センター 白神山地、滝ノ間・岩館海岸他
夏のあきた白神日本海とともだち 自主事業 平成22年度	八峰町の海岸でのシーカヤック体験や磯散策の活動を通して水辺の活動に親しむ。 ・シーカヤック・磯散策など	一般	7月12日(日) あきた白神体験センター 滝ノ間海岸、海浜プール他
あきた白神わんぱく夏塾 自主事業 平成24年度	長期の宿泊と白神山地や日本海での自然体験活動を通して、新しい仲間との交流を深め、社会性・協調性を身に付ける。 ・シーカヤック・登山・磯釣り・留山散策・海辺の自然観察・食事作り	小3～ 中2	8月5日(水) ～7日(金) あきた白神体験センター 白神山地、滝ノ間・岩館海岸他
秋の感謝祭体験センターフェスティバル 自主事業 平成25年度	地域の方々に体験センターの活動を紹介し広く皆さんに足を運んでもらえる施設になれるようふれあいの機会を設ける。 ・創作活動体験 ・食づくり体験	親子 一般	10月18日(日) あきた白神体験センター
秋のあきた白神里山散策 自主事業 令和21年度	凜とした空気の中、見晴らしの良い里山から八峰町の眺めを楽しむ里山トレッキング。 ・里山トレッキング ・食づくり体験	一般	11月15日(日) あきた白神体験センター 御所の台里山周辺
あきた白神わんぱく冬塾 自主事業 平成24年度	長期の宿泊と白神山地や日本海での自然体験活動を通して、新しい仲間との交流を深め、社会性・協調性を身につける。 ・スノーシュートレッキング ・創作活動・食づくりなど	小3～ 中3	12月26日(土) ～28日(月) あきた白神体験センター 白神山地、御所の台里山他

生涯学習 I 令和2年度施策概要

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
冬のあきた白神 ① 女性の美と健康 アップに挑戦 自主事業 平成22年度	ストレッチやマッサージ体験による心身のリフレッシュを通して、活力を養う。 ・ストレッチ・マッサージ体験など	一般女性限定	1月17日(日) あきた白神体験センター ハタハタ館
冬のあきた白神 ② 冬山散策 自主事業 平成25年度	スノーシューでの散策を通し、冬山の楽しさを味わう。 ・スノーシューで留山・里山散策	一般	2月7日(日)、21日(日) あきた白神体験センター 留山、御所の台周辺
春の スポーツ教室 自主事業 平成23年度	ニュースポーツや軽運動等で体力づくりと心身のリフレッシュをする。 ・ニュースポーツ ・ダンスなど	一般	2月27日(土) 3月6日(土)、13日(土) あきた白神体験センター
白神ガイドと 赤花マンサクを見よう 自主事業 平成22年度	春を告げる花「マンサク」を探し里山散策を楽しみ、自然に親しむ機会を提供する。 ・里山散策体験 ・植物観察	一般	3月中(開花に合わせ) 御所の台里山周辺